2019.12.14 「親の会」の講演会報告



令和元年 12 月 14 日 (土) 14 時から東京大志学園福岡校薬院校舎で「親の会」の講演会を 行いました。

東京大志学園では、定期的に不登校に悩む保護者の方へむけた勉強会を行っています。 今回は福岡市の校長を退任後、不登校生徒保護者支援に精力的に取り組まれている木村素 也先生をお呼びしてお話を伺いました。

「学校を休むことは悪いことではない」

「子どもができることは何なのか、子ども自身が決めていくことが大切」

「子どものがんばりをしっかり褒めてあげること」

「結果より過程を大切に」

「保護者の方は今の心配より将来の心配をするが、本人は今のことしか考えられない」 など、参考になる言葉がたくさんありました。

後半は保護者の方からの質問の時間を設け、木村先生よりアドバイスをいただきました。 2月11日 (水・祝) にも木村素也先生のシンポジウムを企画しています。

お子様のことで現在悩まれている保護者様、ぜひ一緒に支援策について考えてみませんか?

現在、不登校の小学生や中学 1・2 年生の保護者の方でした。進学先を含めていろいろと不安をお持ちでした。また、学校との付き合い方、についての悩みや、家族の方に対する対応の仕方など、具体的な質問が多くでました。誰に質問したらよいのかも含めて、どうしても不登校生の保護者の孤立化が問題を難しくしています。不登校というのは特別なことではない。誰にでも起こりえる問題であり、もっとオープンに話題にできるようになるといいと思いますね。



不登校に悩む保護者のためのサポート・プログラム

「親の会」(12/14)のお知らせ

東京大志学園は、公益財団法人こども教育支援財団が平成13年より13都市で 運営する「不登校児童生徒の学校復帰・進学を支援する教育支援機関」です。

小・中学生への支援に加え、保護者への支援として「親の会」も開催しています。「進級・進学について困っている」「学校の先生方との付き合い方に悩んでいる」などのお困りごとはありませんか?

12月の会では、福岡市の校長を退任後、不登校生徒保護者支援に精力的に取り組まれている木村素也先生をお呼びしてお話を聴きます。ぜひお気軽にお申し込み・ご参加ください。

日時:12月14日(土)14時~16時

場所:東京大志学園 福岡校 (福岡市中央区平尾1-7-47)

(クラーク記念国際高等学校 単位制キャンバス福岡内)

講師:木村素也先生(元福岡市立能古中学校校長

不登校生保護者の会「ぼちぼちの会」会長)

参加音:無料

お申し込み方法 (12月12日締切・定員20名)

FAXC

下記をご記入のうえ、092-707-0994 に送信ください

教室ホームベージから

「福岡 東京大志学園」で検索してください http://www.tckyo-talshinst/esmpus/hikucka/index.html





